

たくさんのお子さまが『英語』を話し始めています!

子供は英語もすぐに覚えちゃうんですね♪

トイレや着替えの時に“Do you need some help?”と何度も言っているうちに、YesやNoと言うようになりました。また、私が“Do you need …”とフレーズを忘れて途中で言えなくなった時には、娘が“Do you need some help?”と教えてくれました。～3歳8ヶ月の女の子～

●喜田先生よりコメント
お母さんが毎日英語で語り掛ければ、日常で使うフレーズはあっという間に身に付きますよ。リピートさせたりする必要もありません。

最初は宇宙語でしたが…大丈夫でした♪

私の下手な英語ですが、毎日語りかけをしていたら、「Yes」や「No」と返してくれるようになりました。また、息子はかけ流しで、単語や文章をおぼえていっているようで、最初はまさに「宇宙語!」という感じで、何を言っているかわからなかったのですが、続けるうちに発音がどんどんキレイになっていくんですね。私の発音が悪いので、息子にも影響があるんじゃないかと心配していましたが大丈夫でした。～4歳の男の子～

●喜田先生よりコメント
お母さんの英語の発音が悪くても心配ありませんよ。最初は多少影響が出て、綺麗な発音を沢山聞かせているうちに自然に修正されます。

「英語教室<語りかけ>」親の語りかけが英語を育てます!

英語教室ではインプットはしてもらっている気はしましたが、かかる費用を考えると、アウトプットがなく、通っている子たちは日本人がほとんどなので、どうしても子供達が日本語を話しているのが目に留まり、親としてはモヤモヤしておりました。そんな時に自宅での英語育児の取り組みを始めました。

すると、小学生になってしまっていて、今までアウトプットが全くなかった7才の娘が「Can I go to the bathroom」と、突然言い出した事にビックリし、「これは自宅で私が頑張らなくては子供の英語力を引き出してあげる事は出来ないんだ!」と、確信し、英語教室を辞め、自宅での取り組みを行っています。～7歳9ヶ月の女の子～

●喜田先生よりコメント
英語教室で「英語の練習」をするのではなく、言葉として英語に毎日触れることで、お子さんが英語を「日常で使う言葉」と認識するのです。これから楽しみですね!

興味を示さなかった「英語絵本」を欲しがるように!

講座受講前も、英語の本は読んでいましたが、好きでも嫌いでもない、という感じで、英語の絵本は意味があるのかな?とっていました。なのに、通信講座で紹介されている絵本を買って読んでみたところ、初めて、「この本の全部ほしい!」と英語の絵本をリクエストされました。今は自分から読んで欲しがるお気に入りの英語絵本が毎月増えています。～4歳3か月の女の子～

●喜田先生よりコメント
英語教育のための絵本ではなく、純粋にお子さんが楽しめる絵本を与えてあげることが大切です。お子さんを本好きに育てることができれば、自分でどんどん洋書を読んで、英語力を伸ばすようになりますよ。

一度は「英語が嫌いっ!」に…でも今は大丈夫♪

無理強いをしてしまっていたのか、息子はすっかり英語が嫌いになってしまい「お母さん日本語で話して!」と言われるようになってしまいました。そんな時、地下鉄で外国人観光客の方々に「Hello～」と話しかけられ、別れた後も嬉しそうにその話をする息子に、

私「おしゃべりするの、楽しかったね～。お母さん、もっともっと英語が話せるようになりたいな～」⇒息子「うん、ほくも!」
私「じゃあお母さん、英語でお話する練習したいから、一緒にしてくれる?」⇒息子「いいよ!」

で、次の日から早速、自転車での保育園への送り迎え時のEnglish Timeがスタートしました。今はこの「道案内」が楽しいようです。私をTaxi Driver!と呼び、進む道の指示を出してきます。日頃の育児と同じ「行きつ戻りつ」ですが、現在も楽しく継続できていますので、今はこれでいいのかな、とっております。～4歳の男の子～

●喜田先生よりコメント
「英語」という存在をお子さんに知らせず、ただ言葉として触れていれば、お子さんが英語を嫌いになることはありません。「日本語嫌い!」というお子さんはいませんよ。英語を教えようとせず、お子さんとの会話を楽しんでください。